

植物観察会 第64回 奈良春日大社の巨樹観察と御本殿参拝

160203 日本野鳥の会大阪支部
平(ひら)軍二 090-6901-1425

1. 春日大社御本殿マップ



左図の範囲が参拝できる範囲、改修中で通過するだけの所が多いが、樹木は観察できる。

352 大杉(スギ) 7.9m(一)

鎌倉時代末期(1309年)の絵巻物「春日権現験記」にこのスギが記載されており、樹齢800年以上と言われている。また、根元から斜めに柏槇(ビヤクシン)が延びている。

353 七種寄木(なないろやどりぎ)

「風宮神社」の風の神様が七種の種を運んで来たと伝えられ、子授けの霊験があらたかな御神木とされている。

354 砂ずりの藤

春日大社の社紋は藤原氏ゆかりの藤ということで、境内各地で藤が多い。中でも、この砂ずりの藤は花房が1m以上にも伸び、砂にすれるということからこの呼名がある。撰関近衛家からの献木と伝えられ、『春日権現験記』にも書かれている古い藤、樹齢700年以上と言われている。



(砂ずりの藤(最長記録))

平成27年	1m72cm
平成26年	1m61cm
平成25年	1m53cm
平成24年	1m32cm
平成23年	1m68cm
平成22年	1m64cm
平成21年	1m20cm
平成20年	1m37cm
平成19年	1m21cm
平成18年	1m70cm

2. 春日大社の歴史 (Wikipedia等による)

(主祭神) 4柱(春日神と総称)

武甕槌命(タケミカズチノミコト) 藤原氏守護神(常陸国鹿島神宮の神)
経津主命(イワイヌシノミコト) 藤原氏守護神(下総国香取神宮の神)
天兒屋根命(アメノコヤネノミコト) 藤原氏の祖神(河内国枚岡神社の神)
比売神(ヒメガミ) 天兒屋根命の妻(河内国枚岡神社の神)

(歴史)

710年(和銅3年)平城京遷都 藤原不比等が鹿島神(武甕槌命)を御蓋山祀り、春日神と称した(との説あり?)

(社伝)

768年(神護景雲2年) 不比等の孫、藤原永手が鹿島の武甕槌命、香取の経津主命、枚岡天兒屋根命・比売神の四殿の社殿を造営

927年(延長5年) 延喜式神名帳に春日祭神四座が記載され、名神大社に列せられる

1871年(明治4年) 春日神社に改称、官幣大社に列せられる

1946年(昭和21年) 春日大社に改称

今日2月3日の行事

節分万燈籠(せつぶんまんとうろう)

※17時半頃～舞楽奉納

18時頃……全燈籠に灯がともる

20時半……閉門予定

拝観:回廊内特別参拝は500円。

3000円以上の初穂料で献燈可

場所:直会殿(舞楽)・境内一円

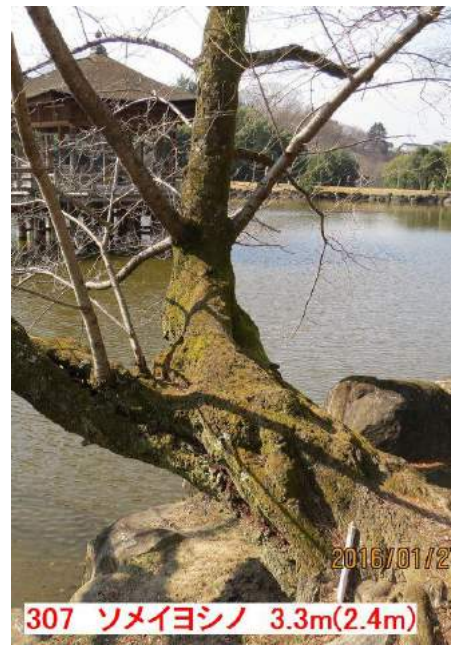
春日大社御本殿



4. 今日観察する巨樹

写真の表示は下記の通り

樹木番号 種名 幹周り公式 (幹周り実測)







ヒイラギは老いると丸くなる



明治41年(1908) 明治天皇玉座跡に植樹



老木の生きる厳しさ



影向(ようごう)の松は、能舞台の正面(鏡板)に描かれている松。春日権現験記(1309年)にも描かれている古い巨樹であった。1995年(平成7年)に枯れたため、現在は切り株の横に後継樹の若木が植えられている。

5. 鳥の記録
